

## 8月定例記者会見要旨

9月22日に開催いたします「第7回全国コロッケフェスティバル in 龍ヶ崎」の開催についての情報です。

この「全国コロッケフェスティバル」につきましては、その記念すべき第1回を本市で開催し、以降は本市とともに「三コロ会」を結成し、コロッケによる地域活性化に取り組む富山県高岡市、静岡県三島市とともに、毎年会場持ち回りで開催してまいりました。

7回を数える今回の会場は、龍ヶ崎市役所本庁舎駐車場で、北は北海道から南は九州まで、県内外から過去最多の「ご当地コロッケ」39店舗が参加し、来場の皆様の投票で「ご当地コロッケ日本一」を決定いたします。

また、ステージイベントとして「コロッケ早食い選手権」や、龍神太鼓、竜ヶ崎一高吹奏楽部による演奏が会場を盛り上げるほか、市観光物産協会による本市物産品の販売もあります。食欲の秋でもありますので、ぜひ、お誘いあわせでご来場いただき、「コロッケのまち龍ヶ崎」ならではの、ビッグイベントをお楽しみください。

なお、当日はコミュニティバスの全便全ルートの一便を終日無料とするとともに、流通経済大学と日立建機株式会社に臨時駐車場を設け、各駐車場と市役所を巡回する無料送迎バスを運行します。ご来場いただく皆様には、周辺道路の渋滞緩和のためにも公共交通機関のご利用をお願いいたします。

次の情報です。茨城県では毎年9月を「認知症を知る月間」として、認知症に対する正しい理解の普及・啓発に関する各種広報活動や研修会等を実施しておりますが、本市でもこれに連動して、9月に『認知症サポーター養成講座』を3本立てで開催します。

対象は市内高校生及び教師、市内商業施設従業員、そして一般市民で、それぞれ愛国学園大学附属龍ヶ崎高等学校の生徒及び教師約40名、イトーヨーカドー竜ヶ崎店の従業員約40名、市民約50名が参加する予定です。

愛国学園高校では、高校生向けのテキストを使用した講義の他、市職員による『寸劇』を交えたロールプレイを行うなど、高校生にとって分かりやすい講座内容となっています。さらに講座終了後は、医療福祉系に進路希望の生徒と講師となる保健師や社会福祉士の職員との質疑応答や意見交換を行い、生徒の具体的な将来像を話し合う機会を設ける予定です。

また、イトーヨーカドーでの講座は、「高齢社会をはじめ地域の実情を踏

まえた顧客サービスの向上や展開」を目的に、同店から開催依頼を受けたものです。内容としましては、市の高齢化率の現状から今後の見通し、今後高齢社会において求められる市や地域の役割について説明する他、認知症の方への具体的な接し方まで、事業者目線で参考となる情報を中心に提供する予定です。

市では、様々な市民や団体より認知症サポーター養成講座の開催依頼を受けておりますが、依頼主の状況や目的に応じて講座内容をカスタマイズするなど、認知症への理解が効果的に進むよう、様々な工夫を凝らしてきています。

今後も、市民のニーズを踏まえながら、様々な観点により認知症の普及啓発に取り組んでいきたいと考えています。

なお、今年は講座以外の取り組みとして、「認知症を知る月間」に合わせて、市立中央図書館に約 330 冊の本を取り揃えた「認知症に関する図書」のコーナーを特設する予定です。コーナーのなかには、約 50 冊の子ども向けの本を用意しており、多くの子どもたちが、認知症への理解を深める機会になればと考えています。

続きまして「市から式秀部屋への差入れ」についての情報です。

本市では、平成 24 年度から 1 月場所前と 9 月場所前の年 2 回、本市ふるさと大使の式守秀五郎氏が親方を務める、式秀部屋に地元食材の差し入れを行っています。

今回は、大相撲 9 月場所での所属力士の皆さんの健闘を願って、9 月 5 日（木）式秀部屋を訪問し、地元産の米や野菜などを差し入れします。

当日は午前 10 時頃に市関係者や生産者などが式秀部屋を訪問し、茨城産の厳選されたこだわり米「いばらききまい」70 キロ、地元産の野菜 8 品目、国産鶏肉、国産豚肉のほか、龍ヶ崎コロッケを所属力士の皆さんにお渡しいたします。力士の皆さんには、応援の気持ちを込めた米や野菜で力をつけていただき、是非とも 9 月場所では大きな活躍を見せてほしいと願っております。

(※)茨城+利き米=いばらききまい